

幸田 瑞穂 こうだ みずほ

職名

専任講師

学歴・学位・経歴

兵庫教育大学大学院 人間発達教育専攻 芸術表現系教育（美術）修士課程修了（教育学修士）

主な担当科目

幼児の造形表現、子どもとアート、表現の指導法 B、子どもと表現（領域）

専門分野

保育学、幼児教育学、幼児の造形表現

研究内容

幼児の造形活動、ねんど遊び、遊び環境

研究の中心は、子どもがモノや環境に探索的・感覚的に関わる造形活動の中で、どのような身体的体験をしているのか、子どもの造形活動の意味を考察しながら、よりよい遊び環境を創造するアクションリサーチです。現在は、ねんどの種類によって子どもの遊びがどのように変化するか、またその遊びを通して育まれるものは何かについての探求を続けています。

所属学会

日本保育学会、日本乳幼児教育学会、日本美術教育、日本基礎造形学会 日本実践美術教育学会

メッセージ

頌栄短期大学は、豊かな自然に囲まれたキャンパス内に幼稚園があります。保育者を目指す皆さんにとって、自然に触れる体験や子どもたちと近くで過ごすことができる魅力的な環境は、保育者として人としての感性を磨くことにつながります。私が担当する授業では、学生自身が感性を働かせ、楽しみながら様々な素材やモノに触れる造形活動を通じて、子どもの心を育てる保育や保育者自身のあり方について考えを深めていきます。保育の本質を学び、実践を身につけるために、皆さんもぜひ「頌栄」で学んでみませんか。保育の道へと進む素晴らしい一歩となることでしょう。

主な業績

●論文・実践報告

「幼児の遊び環境における米粉粘土の有効性に関する研究」（単著）兵庫教育大学大学院人間教育発達専攻芸術表現系教育（美術）博士前期課程 2022年

●学会発表

「米粉粘土の可能性を探るⅢ－子育て支援の場における遊び環境から－」日本保育学会第76回大会（ポスター発表、単独）2023年

「米粉粘土の可能性を探るⅡ－触覚的感性の視点から－」日本乳幼児教育学会第31回大会（ポスター発表、共同）2021年

「子どもの主体としての心を育む家庭的な環境－スウェーデンの保育にある「美しさ」から－」日本乳幼児教育学会第31回大会（ポスター発表、共同）2021年

「米粉粘土の可能性を探る－2歳児における遊びの環境から－」日本保育学会第74回大会（ポスター発表、共同）2021年

●その他、社会活動等

加古川市教育委員会 第2回「豊かな感性を育む幼児教育研究講座」2023年

東灘区地域協働課・頌栄短期大学「夏休み子どもいろいろ体験スクール（紙コップで遊ぼう）」講師 2023年

加古川市立尾上幼稚園ワークショップ「粘土遊び」講師 2023年

兵庫県保育士等キャリアアップ研修（乳児保育・子育て支援）講師 2022年

宝塚市男女共同参画センター 「ジェンダーフリーな保育を考える保育者養成講座」 講師 2022年

加古川市立野口南幼稚園ワークショップ「粘土遊び」講師 2022年

三田市保育士復職支援研修会「保育士の復職にあたってー最近の保育現場からー」講師 2021年

丹波市教育委員会「幼児の学びを捉える」講師 2020年